



## キリスト者として生きる

傘木澄男神父

新しい年を迎えて私たちは、これからもいつそう、神の永遠の真理の教えを大切にし、みことばに生かされて歩んで行きたいと、気持ちを新たにしています。その不滅のみことばこそ、私たちの確信と平安の、そして希望と勇気の源です。

ところが今私たちは、その大事な真理の教えに無関心な、時に反抗的な文化の中に生きています。私たちが神の教えに基づく人生観・世界観を何よりも大切にしていくのに対して、世間は、「それはあなたたちの価値観で、我々の価値観は違う。人間は誠実で人を傷つけない限り、どんな信仰や価値観を持とうと自由だ」と言います。真理や価値は個人の主観的な判断に任せるという相対主義の考え方です。現代社会はこの相対主義一色に染まってしまった感があります。相対主義とは、何が正しく何が誤りか、何が善で何が悪かは、文化や個人の主観の問題で、こうでなければならないという絶対・普遍的な原理というもの存在しない、という立場です。

カトリックは相対主義と真っ向から対立します。神は啓示によって直接に、また人間本性を通して間接に、語られました。私たちは教会共同体として、神の啓示の教えと人間の理性の助けによって、正と不正、善と悪とを明確に見極めて、確かな規範を知ることができるのです。相対主義は、人間社会全体にとって本当に危険な思想だと言わねばなりません。人は勝手に考え、勝手に振舞えるのではなく、飽くまでも不変の道德規範と、真理の霊に照らされた教会の確かな教えの導きとに従って、考え行動しなければならないのです。

こうしたカトリックの立場に対して、世間は、「あなたたちは自分の信仰に基づいてそう断言するのだが、信仰を持たない我々にはそれは通用しない」と言うでしょう。でもカトリックは、決して信仰一本槍で押し通し、「聖書はこう言う。私はこれを信じる」とだけ言って、他の人たちの経験も解釈も無視する、原理主義者のような独善に走っているわけではありません。信仰と共に人間理性という普遍的な原理を用いて、他の立場の人とも対話し協調して行こうとしているのです。

神が見えなくなっていくこの不確実で多元的な時代に、相対主義の誤りに染まることなく、狭量な原理主義の誤りをも避けて、永遠不変の真理を固く信奉しながら、異なる信条や価値観の人たちとも対話をし協力して、真理をより深く理解し体得することを目指して歩んで行く、--- 今年をそのような年としたいものです。(以上)

## 2018年1月度評議会議事録

1. 日時:2018年1月21日(日) 11:02~13:10、場所:住吉教会1階第2会議室  
出席者 13名

2. 始めの祈り

3. エマニュエル神父メッセージ(コンサルタ神父様フィリピン出張中のため、11:15 神戸中央教会  
英語ミサを司式なさっています。)

司祭承認事項は後日承認を頂きます。

4. 星の園幼稚園連絡・協議事項

3月17日(土)10:00 星の園幼稚園卒園式、感謝のミサ(聖堂)

共同祈願:教員、保護者、園児、教会役員

4月11日(水) 星の園幼稚園始園式

4月12日(木) 星の園幼稚園入園式

5. 議事

ア 日程確認

年間行事予定(案)参照:4月実施の小教区総会にて確定分を配布いたします。

イ 審議事項

(1) 四旬節黙想会について(2月18日 四旬節第一主日:黙想会は指導司祭に受諾頂いた後、  
日程調整の後、実施いたします。)

(2) チーム代表改選について(広報チーム)

(現)H.H.代表⇒(新)A.S.代表に改選したいとの提案がありました。(1月7日)

評議会決定、承認。

(3) 2018年度予算(案)(チーム活動計画案含む)

芦屋キリスト教協議会(代表 カトリック芦屋教会主任司祭 川邨裕明神父)からの継続的  
な

支援協力依頼について:年額2万円(2017年度分は住吉フィエスタ収益金から支出)

予算(案)全体及び芦屋キリスト教協議会支援金を含み、評議会決定、司祭承認。

(4) 住吉教会年間行事予定(案):評議会決定、承認(一部補正)

(5) 住吉教会選挙細則(公示1)改正について:第4 評議員の互選により、評議会議長団選  
任(評議員の推薦による評議員以外からの選任も可とする。但し、本人の受諾が必要)を第  
1項目とし、現在の第1から第3項目(議長、副議長、書記の連立立候補規定:選挙公示  
から開票迄を記述)を削除する。

以上、評議会決定・承認。

2017年4月23日(日)開催の住吉小教区総会で、「近年現実的に連立立候補者がいない規定は廃止し、選挙細則を整備すべき」との意見要望を反映し、選挙細則改正を実施するものです。

- (6) 住吉教会フィエスタ収益の用途決定(案)について(実行委員会から評議会に用途一任) 災害被災地支援金及び住吉教会会計へ繰り入れ。隣接の芦屋キリスト教協議会(エキュメニカル)への支援金(2万円)(現在のKBH及び神戸市民クリスマス支援金に加え支出)以上、評議会決定・承認。

#### ウ 検討事項、報告事項

- (1)2018年6月10日(日)神戸地区大会(篠山市)テーマ(案)について、意見交換参加者募集・登録、観光バス手配の予算支出をお願い致します。

なお、具体的には地区大会実行委員会の進捗状況に沿って計画させていただきます(議長)以上、評議会決定・承認。

- (2)2月11日(日)9:30ミサ(傘木神父、ペンケレシ神父) ミサ中病者の塗油感謝致しますとともに、神父様方のご健康をお祈り申し上げます。

- (3)プロジェクターと投影用ノートパソコン:経年劣化により交換必要。見積検討後、購入を評議会決定・承認。

- (4)サムエルナイト 4月28日(土)~29日(日)、神戸中央教会(住吉・神戸中央合同)

- (5)ミサ出席が困難な方のための車の送迎:マイカー保有かつ運転者有志を継続して募集し、支援・協力依頼。自動車保険(対人賠償無制限、個人賠償責任保険)をかけておいて頂くようお願いいたします。

#### 6、終わりの祈り

☆次回評議会 2月18日(日)11:00から(黙想会実施時は順延)

#### こんな時は

現在病気や高齢のために教会へ行くのが困難な方で聖体、病者の塗油、その他の祈りを必要とされる方はご遠慮なく教会(078-851-2756)または 直接エマニュエル神父(携帯電話番号:080-8301-4946)までお申し出下さい。

緊急の時も同じようにして下さい。